



がっこう 学校だより

よこはま し りついい だ きた しょうがっこう
横浜市立飯田北いちよう小学校
へいせい ねん がっこう
平成28年 12月号
がつ にちはっこう
11月30日発行

おお かたがた ささ がっこう
多くの方々に支えられている学校

がっこうちょう みやざわ ちずみ
学校長 宮澤 千澄

11月は、子ども達が学校を超えて多くの方々と触れ合うことができた月でした。17日には素晴らしい秋晴れの中、全校で大池公園に行ってきました。公園という公共の場で、それぞれ自分たちが考えた遊びを縦割り班を中心に存分に楽しませていただきました。

6年生は、校庭周りの芝桜の補植を上飯田連合町内会の方々と一緒にさせていただきました。また、神奈川県職業能力開発協会の協力のもと、美容師と貴金属加工のプロの方からお話を聞いた後、それぞれ体験をさせていただきました。お話の中に、「美容の魅力は、一瞬で人、人生を変えることができる。大切なのは、なりたいという思い。続けることが大切。あきらめること、やめることは簡単だが、そうすれば何もなくなる。」「一生懸命さはお客さんに伝わる。」「一生懸命やると、自分の身に付く。」というようなことがありました。「今は、勉強するとき。一生懸命やることが大事。」とお話してくださいました。

3年生は、近くのスーパーを訪ね、いろいろと見せていただき、お店に商品が並ぶまでの工夫を知ることができました。

4年生は、電車を乗り継ぎ、都市発展記念館と湘南文化センターで、お話を伺い、吉田新田の現在を自分の目で確かめたり、月ができた由来や冬の星座を知ったりすることができました。

他にも、放課後の学習教室に伺うと、4年生から6年生の子ども達で教室は一杯です。そんな中、宿題を見ていただいたり、学習プリントを進めたりしています。

このように子ども達はいろいろな場面で、職員以外の大人と接し、教えをいただいています。そのことを実感し、感謝の気持ちでいっぱいになった11月でした。次期学習指導要領の改訂においても、より良い学校教育を通じて、より良い社会を作るという目標を学校と社会と共有していくこと、学校教育を学校内に閉じずに、その目指すところを社会と共有・連携しながら実現させることが理念として掲げられています。今後さらに、地域の方のお力をお借りし、あるいは地域の物的資源を活用して、一緒に子ども達の健全育成に努めていきたいと思っています。今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。

早いもので、今年も残り1か月となりました。元旦に「こんな1年にしたいな。なるといいな。」と思ったことをもう一度思い返し、まとめの1か月にしたいものです。

さて、先月の第3回クイズには、18名が回答してくれました。少しずつですが、回答者の数が増えています。答えは ① 再 ② 2 ③ 3 でした。次回をお楽しみに。